社会教育研究部門

「教育と公共」研究部会（第 20 回）

日時：2020 年 12 月 11 日（金）13:00～16:10
場所：オンライン「ZOOM」で開催
出席：田嶋一・浅井幸子・上野正道・狩野浩二・仲田康一・藤井佳世　各兼任研究員
　　吉久知延所長・金沢千秋・川上智子・山口和人

内容：（１）仲田研究員の報告：英国の教育政策の展開と中等教育改革
　　①　報告の出発点
　　②　戦後初期の中等教育改革
　　・中等教育の義務・無償化（1944 年教育法）→1948 年に施行
　　・社会的平等主義と共通の中等学校の要求
　　・三分岐制への批判
　　③　総合制中等学校教育学校の導入
　　④　総合制中等学校の論理
　　第１：グラマー・スクールの拡大
　　第２：共通のカリキュラムによる共通の文化の醸成
　　第３：平等な社会の建設（メリトクラティックな社会を脱却、社会的統合のための学校へ）
　　⑤　次回以降への課題
　　◆質疑応答
　　・総合制中等学校の論理第 2 と第 3 の違い、地域（イングランド・スコットランド・ウェールズ・アイルランド）による違い、ドイツとの違い等

　　（２）上野研究員の報告：シティズンシップの公共性のための民主的教育
　　――生徒が政治にかかわるということ――
　　①　シティズンシップ教育と公共性
　　②　グローバル化時代のシティズンシップ教育
　　③　転換するシティズンシップ教育
　　④　民主的なシティズンシップ教育と政治の主体
　　◆質疑応答
　　・ガート・ビースタをめぐる論議

・次回研究会は、１月 14 日（木）13 時から、オンライン「ZOOM」で開催予定
　報告者は浅井、藤井各研究員